

令和3年度決算 集中審査



9月定例議会は、一般質問・各常任委員会に続き、20日から4日間の予定で、令和3年度の一般会計決算の集中審査を行っています。全員参加の審査で、日本共産党の山岡・岡田・西山の各議員も積極的に発言し、新年度予算編成に活かすよう求めています。予算決算常任委員会の様子も、ネットやあいコムこうかで視聴することができます。最終日は30日。

9月議会開会中

コロナ感染第7波 依然として深刻

市が抗原検査 1300キット確保

新型コロナウイルス感染拡大が依然として深刻です。第7波の特徴をふまえた緊急対策が必要です。市はこれまで感染対策は県が責任を負うべきものなので県に働きかける」としてきましたが、日本共産党甲賀市議員団の緊急申入れや再三の議会での議論などをふまえて、感染リスクが高い介護・医療・障害者・子どもにかかわる施設で活用するため「抗原検査キット」を1300確保したことを明らかにしました。西山実・山岡光広両議員の一般質問に応えたものです。自宅療養者のための相談センターや食料・買い物支援の必要性についても切実な実態をふまえて質問、改善を求めました。

西山議員は、市民から熱が出たのに発熱外来が一杯で検査が受けられないという切実な要求を聞き、医療現場の状況の報告と体制強化を求めました。市内医療機関の集約や公表はされていない。みなくち医療センターでは、午前中の早い段階で予約が埋まり、その後も電話が鳴りやまなかったとの回答、体制強化は、国や県において総合的に検討されるものとの回答でした。

また、感染リスクの高い施設でのPCR検査の充実を求めるところ、医療機関、高齢者施設、障がい者施設について、県による施設従事者のPCR検査が実施されたこと、介護・障がい児童クラブなど福祉施設においては、市独自に抗原キットを確保し、検査に活用しているとの報告を受けました。

に市が独自に支給している国保の自営業者がコロナに感染した場合「傷病見舞金」が支給されていることについて、申請ではなく、県と情報共有して対応を」と求めました。陽性者に対する県からの情報提供は全くないとのこと、市は県からの情報が共有できれば対応することができる」と回答しました。

議案提案権生かして 3本の意見書提案

- ◆ 世界平和統一家庭連合 信託（協会）と政治家との癒着・政治の歪みを質すため徹底追及することを求める意見書」について、山岡光広議員より 徹底調査して過去の実態を明らかにするべき」と意見書を提案しました。
- ◆ 東京五輪・パラリンピック汚職事件の徹底説明を求める意見書」について、岡田重美議員より スポンサー選定の過程、契約内容やライセンス商品の販売など、徹底調査、真相説明を行うこと」と意見書を提案しました。
- ◆ 国民健康保険の高額療養費負担制度の継続を求める意見書」について、西山実議員より 国民健康保険財政に多大な影響をおよぼす、廃止・見直しは問題」と意見書を提案しました。

日本共産党創立100周年 記念講演で党の歴史と綱領を語る

党創立100周年を迎えた日本共産党の志位委員長が17日、「日本共産党100年の歴史と綱領を語る」と題して、記念講演会を開きました。志位委員長は「100年を振り返り、順風満帆な時期はひと時ありませんが、支配勢力による攻撃は、わが党が革命政党であることの証しです」と述べました。YouTube や党のHP で録画視聴ができます。ぜひご覧ください。



日本共産党
甲賀市議員団ニュース
2022年 9月 25日 第419号



山岡 光広
甲南町森尻 16
TEL 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
TEL 66-0696
Fax 66-0696



西山 実
水口町本丸 3-28
TEL 62-3044
Fax 62-3044